

※あっせん申請の場合

労働争議の あっせん 調停 仲裁 申請書

〇〇年〇〇月〇〇日

広島県労働委員会会長 様

申請者 名 称 〇〇〇労働組合  
代表者役職・氏名 執行委員長 〇 〇 〇 〇  
所 在 地 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号

労働関係調整法第12条（第18条・第30条）の規定に基づき、次のとおりあっせん（調停・仲裁）を申請します。

使用者	名 称	〇〇株式会社			
	代表者役職・氏名	代表取締役社長 〇〇 〇〇			
	所 在 地	〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 電話（〇〇〇）〇〇〇－〇〇〇〇			
	関係事業所及び所在地（労働争議の関係船舶）	〇〇営業所〇〇工場 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号			
	従 業 員 数	〇〇名			
	事業の種類（公益事業を含む場合、その種類）	〇〇業	連絡責任者（連絡先）	〇〇課長 (〇〇〇) 〇〇〇－〇〇〇〇	
組合	名 称	〇〇〇労働組合			
	代表者役職・氏名	執行委員長 〇〇 〇〇			
	所 在 地	〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 電話（〇〇〇）〇〇〇－〇〇〇〇			
	組 合 員 数	〇〇名			
	結 成 年 月	〇〇年〇〇月	連絡責任者（連絡先）	〇〇書記長 (〇〇〇) 〇〇〇－〇〇〇〇	
	加盟上部団体	〇〇〇〇〇〇			
調 整 事 項	夏季一時金〇か月分の支給				

組合の主張の要点	<p>会社は、経営状況が悪化している旨主張しているが、昨年度は経常黒字を出しており、経営不振であるとは認められないため、夏季一時金として、○か月分の支給を要求する。</p>		
使用者の主張の要点	<p>経営状況が悪化しているため、夏季一時金として□か月分を支給する。</p>		
<p>申請に至るまでの交渉の経緯（別紙にその状況を詳細に記入すること。）</p>			
<p>争議行為を伴っている（又は予定している）場合はその概況 ○月○日 ○時から○時までストライキを実施</p>			
労働協約の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	争議制限条項の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
<p>労働協約の定めに基づく申請である場合は当該協約の条項 第○条 ○○○○○○○○○○○○○○</p>			
仲裁委員等の選定	<p>仲裁委員（合意・希望）： (合意・希望)：</p>		
	<p>(合意・希望)：</p>		
	<p>労使委員（複数指名可）</p>		
<p>その他参考事項</p>			

- (注) 1 提出部数： 1部
- 2 添付書類： 要求書、就業規則、労働協約等参考となる資料の写し
- 3 仲裁の場合： 仲裁委員については、関係当事者の合意による選択か希望による  
 選択か該当する方に○印を付け、その委員名を記入すること。  
 労使委員については、関係当事者それぞれが指名する労働者委員  
 又は使用者委員の委員名を記入すること。



